

合気道を始めたきっかけは「群馬杉武館」指導責任者の上井先生が小学校の頃からの友人で、上井先生が指導を開始した際の最初のメンバーです。また杉本館長の自宅近くに住んでおり、先生の二男の方と仲が良く小学生のころから杉武館道場で遊んでいました。それを考えると合気道を始めたのは必然だったのかなと思います。

合気道を始め 15 年近く経ちますが、日々合気道を楽しみながらこれからも稽古していきたいと思います。合気道以外では旅行、食べ歩き、それと最近は出来ていませんがバイクツーリングが楽しみです。

また夫婦で合気道をしているので、長く焦らず続けていきたいと思っています。

石沢 晃次(四段)

合気道を始めたきっかけは 7～8 年前、高崎カルチャーセンターの合気道教室が開校したての頃に行った体験入学でした。その時はなんとなく面白そうだなと思い、運動不足解消も兼ねて入会したのがきっかけです。それがまさかこんなに長く続く趣味になるとは・・・自分でも驚きます。

高崎カルチャーで 1 年程お世話になり、その後、群馬杉武館の「はなまる道場」へ移りましたが、当時「はなまる道場」は人数も 10 名程で、全員が黒帯、そして男性のみでした。

そんな中、当時は白帯で女性は私だけ、最初はついていけるか不安もありましたが、皆さんが熱心に親切に指導して下さい、楽しく続けることができました。

主人とも「はなまる道場」で出会いました。夫婦で同じ趣味を持つというのはとても良い事だと思いますので、50 代 60 代になっても一緒に続けていけたらいいなと思っています。

周りから「夫婦喧嘩の時は合気道の技がでるの?」とよく聞かれますが、合気道ではまだまだ勝てません(笑)

現在式段を目指して稽古中です。少しでも主人に追いつけるよう頑張ります!!

石沢 由美子(初段)



錬身会全国大会での、石沢夫妻「ファミリー演武」



海外旅行



玉村町安全町づくり大会での護身術講演
壇上の右側が「杉本館長と石沢晃次」